

# 経 営 状 況 報 告 書

令和2年度 事業報告

令和3年度 事業計画

株式会社 道の駅とよはし

# I 令和2年度 事業報告

## 1 総括

令和2年度は、令和元年度に引き続き、地元のこだわりの食材を使った飲食店や特産物を扱うショップが出店する「Tomate（トマッテ）」及び旬の農産物を取り揃える「あぐりパーク食彩村」を核に、関係者と連携しながら豊橋の食及び農業の魅力発信に努めました。道の駅として道路利用者に休憩等の場を提供するだけでなく、ご当地ならではの特徴を生かした魅力づくりに努め、テレビ、雑誌などの媒体に積極的な情報発信を行ってきた結果、年間の来場者数190万人を達成し、市内外のお客様に豊橋の食及び農業を楽しんでいただける施設として評価いただきました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、一部期間休業又は営業時間を短縮するなどし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めました。

さらに、事業内容については、地産地消及び食農教育を推進することを目的に、豊橋市からの受託事業も含めてSNSの積極的な発信、農業体験の実施、6次産業化商品の開発支援及び販売促進、連続テレビ小説「エール」に関連した物販、マルシェによる地元農産物のプロモーション及び観光プログラムの企画運営による観光農業の推進を図り、地域の振興に寄与しました。

加えて、道の駅とよはしの管理運営については、施設修繕、交通誘導警備、HPの運営、道の駅と周辺地域をつなぐシャトルバスの運行、施設の看板拡充及びお客様の満足度向上のための空間づくりに努めました。

以上の取組の結果、3期目となる令和2年度も令和元年度に引き続き、当期純利益を計上することができました。

## 2 主な事業の実施状況に関する事項

### (1) 地域連携及び産業振興業務

#### ア 直営店事業

豊橋の今を伝えるコンセプトショップ「temiyo（テミヨ）」にて、豊橋の特産品及び6次産業化商品を販売し、地元業者及び地元生産者の販路拡大に寄与しました。

#### イ テナント事業

Tomate内の飲食店及び特産品店舗と連携し、地元のこだわりの食材を使った商品を販売しました。

#### ※地元食材を使用した商品例

店舗名	商品名	商品説明
手巻きとまぶし いっしょうめし 本店	豊橋牛まぶし	豊橋新ブランド牛「豊橋牛」を使用した豊橋名物ご飯
コッペとサンド オリーブの風	とよはしカレーパン	豊橋のうずら卵と大葉を入れたキーマカレーパン

ジェラートサンタ	ジェラート	豊橋の旬な食材をふんだんに使った手作りジェラート
和食麺処 つるあん 道の駅店	豊橋カレーうどん	豊橋発祥の手筒花火をイメージした豊橋カレーうどん
ヤマサちくわ 道の駅とよはし店	竹輪うずらフライ	豊橋を代表するちくわとうずらのコンビ
特産品処 まるっとみかわ	豊橋うずら バームクー ヘン	豊橋特産うずら卵を使用したしっとりバームクーヘン
temiyo	クラフトビール 大人の初恋レモン 女神のほほえみ 大葉と深呼吸	豊橋産の無農薬レモン・お米・大葉を使用したクラフトビール

## (2) 企画イベント業務

道の駅とよはしを会場として、豊橋産農産物の認知度向上及び消費促進を目指した取組を、以下のとおり実施しました。

イベント名	内容	開催日・開催期間	参加者数等
水曜日のマルシェ ウィークエンドマーケ ットへの参加支援	6次産業化セミナー参加者が出店し、テストマーケティング等を実施	4月1日～12月19日	53人
水曜日のマルシェ	地元の農家、事業者を中心に販路の拡大の支援を実施	4月～12月	24,137人 (※1)
ウィークエンドマーケ ット	地元の農家、事業者を中心に販路の拡大の支援を実施	4月～12月	58,825人 (※1)
豊橋・田原農業王国デ ジタルスタンプラリー	豊橋市及び田原市の道の駅等をスタンプポイントとし、スタンプラリーイベントを実施	5月1日～7月31日	180件 (※2)
道の駅1周年記念キャ ンペーン	お買い物をされたお客様を対象に景品があたるキャンペーンを実施	6月1日～30日	1,769通 (※3)
うずらいも総選挙	道の駅とよはしのブランドいも「うずらいも」の公式キャラクターを決定する選挙を実施	6月20日～7月31日	450通 (※3)

CYCLING STAMP RALLY の開催	サイクリストをターゲットにしたイベントを実施	6月20日～8月31日	112人
農業体験（7回）	親子を対象とし、さつまいもやとうもろこし等の収穫体験を実施	7月5日、11日、12日、9月20日～22日、11月1日	518人
6次産業化セミナー（6回）	生産者を対象とし、稼ぐ農家になるための考え方を学ぶ	9月24日、10月8日、22日、11月5日、19日、12月3日	120人
フードトラックマーケット	地元のキッチンカー事業者を中心に販路の拡大の支援を実施	10月10日	35,275人
豊橋・田原のおいしい食材たち！	豊橋・田原の農産物を使用した料理のライブ配信を実施	10月10日、12月12日	1,831回
ヤマサちくわ祭り	親子を対象とし、地元名産品であるちくわづくり体験を実施	10月17日、18日	120人
道の駅オータムフェスティバル	お買い物をされたお客様を対象に景品があたるキャンペーンを実施	10月17日～11月23日	1,493通 （※3）
防災でクリスマス	防災意識を高めるために消防音楽隊による音楽コンサートを開催	12月20日	6,386人
Toyohashi Ride with GPS の開催	サイクリストをターゲットにしたイベントを実施	1月12日～3月7日	141人
Cyclists Day の開催	サイクリストをターゲットにしたイベントを実施	3月21日	800人
サイクルハント!!の開催	サイクリストをターゲットにしたイベントを実施	3月21日	2人

（※1）総来場者数

（※2）全4会場でスタンプを集めた者から、プレゼントへの応募があった件数

（※3）応募総数

### （3）来場者サービス等

ア インフォメーションコーナーに専属のスタッフを配置し、きめ細かいお客様のニーズに対応できる体制を整えました。

イ 道の駅とよはし無料シャトルバス運行業務については、5月から3月までの期間、道の駅とよはし、天伯団地、豊橋技術科学大学及び福祉村を周遊するバスを運行しま

した。

ウ デッキテラスにパラソル型テーブルを配置し、ゆったりと食事がとれる環境の整備のほか、コロナ禍の中、お客様が安心してお買い物を楽しめるように、抗菌作用のある買い物カートの導入、検温機能付き消毒スタンドなどを設置しました。

#### (4) 施設の維持管理に関する業務

関係法令に基づいた施設、設備、機械等の点検及び駐車場警備を適切に実施しました。

また、災害対応の取組を次のとおり実施しました。

ア 非常連絡網を整備し、緊急時に対応できるよう体制を整えました。

イ 防火訓練を実施し、社員の災害対応能力を高めました。

II 令和2年度 決算報告  
貸借対照表  
(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流 動 資 産	61,621,871	流 動 負 債	17,600,823
現 金 ・ 預 金	47,637,120	買 掛 金	2,674,023
売 掛 金	8,606,396	未 払 金	3,843,060
商 品	4,496,668	未 払 法 人 税 等	5,244,300
貯 蔵 品	800	未 払 費 用	5,657,941
前 渡 金	3,433	源 泉 預 り 金	131,499
立 替 金	756,454	商 品 券	50,000
前 払 費 用	121,000		
固 定 資 産	11,279,038	固 定 負 債	3,600,000
有 形 固 定 資 産	9,287,328	預 り 保 証 金	3,600,000
構 築 物	4,650,890		
車 両 運 搬 具	6,237,778	負 債 合 計	21,200,823
工 具 器 具 備 品	3,804,186		
減 価 償 却 累 計 額	△5,405,526	( 純 資 産 の 部 )	
無 形 固 定 資 産	1,982,500	株 主 資 本	51,700,086
商 標 権	1,982,500	資 本 金	30,000,000
投 資 そ の 他 の 資 産	9,210	利 益 剰 余 金	21,700,086
リ サ イ ク ル 預 託 金	9,210	繰 越 利 益 剰 余 金	14,667,689
		純 資 産 合 計	51,700,086
資 産 合 計	72,900,909	負 債 及 び 純 資 産 合 計	72,900,909

# 損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	
売上高	101,564,817	
売上値引	261,940	101,302,877
期首商品棚卸高	655,263	
仕入高	15,419,652	
期末商品棚卸高	4,496,668	11,578,247
売上総利益		89,724,630
販売費及び一般管理費		75,610,405
役員報酬	360,000	
給料手当	26,933,186	
人材派遣費	744,828	
法定福利費	2,090,703	
福利厚生費	363,449	
広告宣伝費	13,992,205	
旅費交通費	8,930	
会議費	29,730	
車両費	255,321	
通信費	453,102	
水道光熱費	4,923,171	
租税公課	218,534	
消耗品費	8,012,588	
事務用品費	503,260	
地代家賃	622,623	
リース料	777,138	
修繕費	640,178	
保険料	832,270	
支払手数料	2,896,787	
諸会費	10,000	
減価償却費	2,987,124	
燃料費	218,825	
顧問料	291,500	
採用教育費用	23,340	
業務委託費	7,407,575	
衛生管理費	1,040	
寄付金	12,998	
営業利益		14,114,225
営業外収益	7,132,564	7,132,564
雑収入		21,246,789
経常利益		21,246,789
税引前当期純利益		21,246,789
法人税、住民税及び事業税		6,579,100
当期純利益		14,667,689

## 株主資本等変動計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	利 益 剰 余 金	株主資本合計	純 資 産 合 計
当 期 首 残 高	30,000,000	7,032,397	37,032,397	37,032,397
当 期 変 動 額				
当期純利益	—	14,667,689	14,667,689	14,667,689
当 期 末 残 高	30,000,000	21,700,086	51,700,086	51,700,086



### Ⅲ 令和3年度 事業計画

#### 1 基本方針

地域住民と交流を図ることのできる地域密着型の体験型イベント等を実施したり、Tomateで地域情報を発信したりすることで、地域活性化を図るとともに、誘客を図ります。

また、Tomateで豊橋産農産物等を使った6次産業化商品等の特産品、地元固有の農産物及び食彩村出荷者による農産物加工品等を販売することで、地域商社としての機能を果たし、農産物のブランド化を推進し、地域の産業振興を進めます。

さらに、豊橋市と連携して食農教育、農福連携及び健康増進に係るイベントを企画し、及び実施することで、若年者から高齢者まで幅広い来場者のニーズへ対応し、加えて、障がい者と健常者の交流を促すことによって、まちづくりに貢献します。

#### 2 主な事業

##### (1) 施設の運営に関する業務

###### ア 情報提供業務

(ア) Tomateの来場者に対し、観光案内板、観光案内パンフレット等により周辺観光情報を提供します。

(イ) 日本道路交通情報センターによる道路交通情報及び気象庁による気象・災害情報を提供します。

(ウ) ポスター、パンフレット等の紙媒体並びにホームページ及びSNSにて、施設の特徴、イベント等の情報発信を積極的に行います。

###### イ 観光振興・企画イベント業務

(ア) 豊橋市、豊橋観光コンベンション協会等と連携して観光情報を収集し、それぞれの機関が作成するパンフレット等を設置します。

(イ) プロジェクト室を活用し、隣接する食彩村の旬の農産物を使った料理教室を開催する等、道の駅とよはしの機能を有効に活用したイベントを食彩村と共同で企画し、及び実施します。

(ウ) 地元生産者における農業体験ツアー等、豊橋の特色と資源を活かし、Tomateを起点とする着地型の体験プログラムを企画し、及び実施します。

(エ) 東三河及び浜松エリアの道の駅と連携し、道の駅切符、広域エリアの道の駅マップ等のパンフレットの作成し、及び設置し、販売促進イベントを共同開催することで、道の駅とよはしの認知度向上と広域からの集客促進に努めます。

###### ウ 広告宣伝・広聴業務

(ア) イベント等の話題をマスコミに定期的に情報配信することで、TV、新聞、雑誌等から取材が増えるように努めます。

(イ) 来場者から施設の利便性向上に繋げる意見を聴取するため、定期的にアンケートを実施します。また、ホームページにて、来場者から随時意見聴取できる仕組みを

構築します。

- (ウ) 他の商業施設や類似施設を適宜調査し、それらの施設の長所をTomateの運営に取り入れるよう努めます。
- (エ) 豊橋市内で実績のある地元業者と連携して、飲食・物販コーナーを中心に、Tomate全体でイベントを企画し、及び広告宣伝することで、販売を促進します。イベントについては、隣接する食彩村と一体となり、Tomateと併せた「道の駅とよはし」として、効果的かつ効率的な宣伝に努めます。

#### エ 地域連携及び産業振興業務

- (ア) 施設内に豊橋の特産品等を販売する直売コーナーtemiyoを設置し、自ら運営します。
- (イ) インターネットを活用した通信販売に取り組み、地元特産品のリブランディングと新たな販路の開拓に努めます。
- (ウ) 地元生産者による新商品の開発に協力し、新たな取引先の開拓や取扱商品の拡充を行い、地域産業の活性化に努めます。
- (エ) 安全性等が信頼できる地元生産者及び地元業者から、農産物及び農産加工品を仕入れます。
- (オ) 豊橋産農産物の特産品化・ブランド化を推進するため、豊橋産農産物を主原料として加工された地元農産品、加工品等を積極的に展示及び販売します。
- (カ) 地元生産者がつくる6次産業化商品を開発段階からサポートし、Tomateで販売することで、クオリティが担保された新たなブランドを創出します。
- (キ) 豊橋市と連携し、地元生産者向けに6次産業化セミナーの開催、加工業者とのマッチング及び商品開発に関し専門家へ相談する機会づくりを行うことで、戦略的な商品開発を促します。

#### (2) 施設の維持管理に関する業務

- ア 関係法令に基づいた施設、設備、機械等の点検を実施します。
- イ 植栽樹木、芝生等の剪定、外構部分及び敷地内外の雑草等の除草作業を実施します。
- ウ 近隣自治会、警察等の関係機関と連携を図り、駐車場の適切な管理に努めます。

#### (3) 自主事業

##### ア キッチンカー事業

来場者の多い土日を中心に豊橋産農産物を用いたメニューを提供するキッチンカーを配置することで、Tomate内のフードコートの機能の補完及び豊橋産農産物のPRに努めます。また、全国各地のご当地グルメを提供するキッチンカーを集めたイベントを開催し、Tomateへの誘客と認知度向上に努めます。

#### IV 令和3年度 収支予算

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科目	金額
売上高	112,462,000
売上原価	28,560,000
売上総利益	83,902,000
販売費及び一般管理費	72,902,000
営業利益	11,000,000
営業外収益	0
営業外費用	0
経常利益	11,000,000
法人税等	3,135,000
当期純利益	7,865,000